



たつみ百恵

千葉女子高校 卒業
東京女子大学 卒業
元塾講師・元社協勤務
都市常任委員会 委員長

✿ ボランティア活動 ✿
八千代中央ライオンズクラブ
「友遊ひろば2」会長
「こどもバラ絵画展」担当

教育問題（西八千代地区の中学校）

「県立高校の活用」を優先案として、千葉県教育委員会に八千代市の意向を伝え、正式に準備・調整を進めている。

教育問題（不登校支援）

校内教育支援センター（教室には行けないが学校に行くことが出来る児童生徒の居場所）は、令和7年度中に市内の小中義務教育学校全てに設置。

校外教育支援センター（学校に行けない児童生徒の居場所、市内に一か所）では、子どもの特性や傾向を踏まえ、高校進学への支援を行っている。

千葉県教育委員会の事業、エデュオプちば（ネット空間における、不登校児童生徒の多様な学び場）の周知を丁寧に行っている。

教育問題（学童保育所・放課後子ども教室）

学童保育所については、令和8年度にみどりが丘第二小学校内に新たな学童保育所の開所、八千代台・南高津・西高津学童保育所では定員増。

放課後子ども教室については、令和8年度に八千代台・みどりが丘第二小学校で新たに開催を予定し、21校中16校での開催となる。

道の駅やちよについて

ふるさとステーションのリニューアル工事は令和8年12月の完成に向けて進んでいる。

上下水道について

水道事業では「水道施設再構築基本計画」で、現在7つある浄・給水場を20年以上の期間をかけて3つに集約。「水道管路施設耐震化計画」で、老朽管や耐震性の低い管路などを40年かけて改修を行うという長期間にわたる計画のもと進められている。

公共下水道事業では「下水道ストックマネジメント計画」で、下水道施設の点検・調査と老朽化が進んだ管渠施設、汚水中継ポンプ場の改築事業を実施している。

水道事業、公共下水道事業ともに、現行料金のままでは、厳しい経営状況を迎える。水道料金・下水道使用料の適正化に向けた検討を加速していく必要があると考えている。局内や学識経験者や市民代表が参加している「八千代市上下水道事業運営審議会」で審議し、意見を伺っていく。

北部エリアにおけるデマンド交通について

八千代市北部エリアにおける「デマンド交通」の導入にむけた実証運行は、財政状況等を総合的に勘案したうえで、補正予算の検討も含め事業実施に向けて取り組んでいく。

防災について

気象庁の発表によると、令和8年度に「防災気象情報」で、情報名称の統一が図られ、警戒レベル4相当として「危険警報」が新設される。災害に関する情報が発表された際に、どのように行動すればよいかをわかりやすく伝えられるようにした。

それに伴い、八千代市では、今年度に紙版の「防災ハザードマップ」の作成と全戸配布を予定している。

今後も、日々研鑽を重ねます。皆様、ご指導よろしくお願い申し上げます。